

お手入れのコツと 手順

zummo

Z14

- ・ケガ防止のため、フロントカバーを取り外して作業する際は手袋の着用とカッター保護カバーの取付けを行ってください。
- ・搾汁ユニットとフロントカバーは1日1回以上お手入れください。
- ・カスウケの果皮蓄積量を適宜ご確認ください。
- ・食洗機対応です(70°C以下、フロントカバー、ゴム部品を除く)。



※フロントカバーはポリカーボネートとABS樹脂で作られているため、食洗機対応していません。表面に傷がつく可能性があります。

お手入れ の推奨頻度

zummo

少なくとも1日1回洗浄すべきパーツ

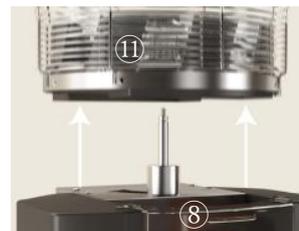
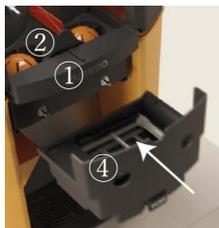
1週間か2週間1回洗浄すべきパーツ

搾汁エリア:

- ・①搾汁トレイ
- ・②カッターユニット
- ・③カップ
- ・④フィルタトレイとシャフト
- ・⑤カスウケ
- ・⑥フロントカバー
- ・⑦本体前側のステンレスカバー

供給部:

- ・⑧天井カバー
- ・⑨セパレーター
- ・⑩ホッパー
- ・⑪かご



洗浄剤について

マシンは定期的にクリーニングと除菌を行うようにしてください。まず果皮など残留物を取り除き、次に洗浄と除菌を行います。消毒には、次の種類の製品を使用できます。

食品用スケール除去剤/除菌剤: 漬け置き洗浄(小物部品)またはスプレー洗浄(大物部品とステンレスカバー)が対応可能です。洗浄剤メーカー推奨時間内に終わらせてください。ジュースに混在しないように、その後すすぎを十分に行います。洗浄剤は通常PH値が高いため、長時間の接触は化学反応を起こし、透明プラスチック部品の性能劣化を招くことが考えられます。

塩素系洗浄剤: 使い方は前の洗浄剤と同じです。浸漬洗浄またはスプレー洗浄が対応可能です。洗浄剤メーカー推奨時間内に終わらせてください。ジュースに混在しないように、その後すすぎを十分に行います。

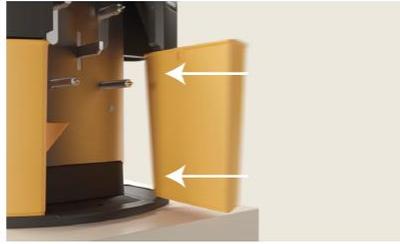
家庭用漂白剤(4%塩素)または業務用漂白剤(10%塩素): 希釈し、室温を基準にして濃度を100ppmに調整します。2.5ml 家庭用漂白剤に1Lの水、または1ml 業務用漂白剤に1Lの水を混ぜます。

組み立て

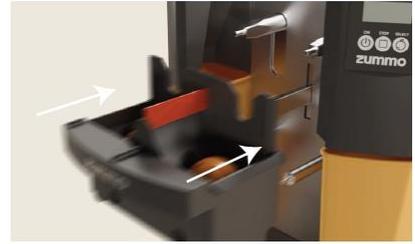
※組み立て後、必ずカッターの保護カバーを外してください。



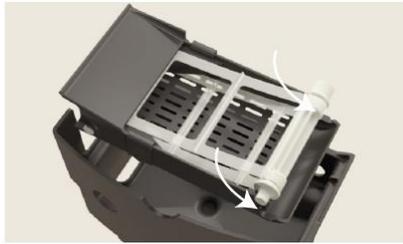
1. ドリフトレイと格子板を取り付ける。



2. カスウケを取り付ける。



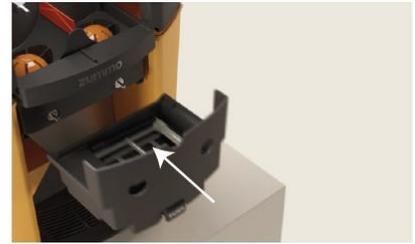
3. 搾汁ユニットを取り付ける。



4. ベルトの向きに注意して、スクレーパーをシャフトに取り付ける



5. フィルタをトレイに取り付ける。



6. トレイを取付けて、ナットを締める。



7. カップを取付けて、ナットを締める。



8. カッター保護カバーを取り外す。



9. フロントカバーを取り付ける。



10. かごを取り付ける。



11. ホッパーを取り付ける。



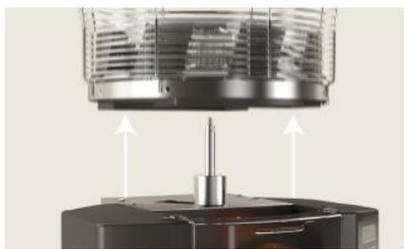
12. セパレーターを取付けて、ナットを締める。

分解

※分解の際には必ず手袋を着用し、カッターに保護カバーがついているのを確認してから作業を開始してください。



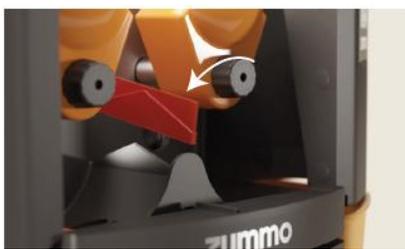
1. ナットを緩める。



2. かごを取り外す。



3. フロントカバーを取り外す。



4. カッター保護カバーを取り付ける。



5. ナットを緩めてカップを取り外す。



6. ナットを緩めてフィルタレイを取り外す



7. 搾汁ユニットを取り外す。



8. カスウケを取り外す。



9. ドリップトレイと格子板を取り外す。



10. 取り外したパーツを洗剤と水で洗う。

※食洗器対応不可部品リスト		食洗器の温度は70°C以下に設定してください。	
<ul style="list-style-type: none"> ・フロントカバー 		<ul style="list-style-type: none"> ・押しボタンのゴムシール ゴムを取り外して食洗機に入れるか、トレイ全体を水洗いしてください。	

zummo